

こたえ

「品」を書こう

きそ
基礎 ⑤

手品を見てびっくりした。

3

「品」を使って、文を作ろう。

作	作
品	品

品	品
物	物

商	商
品	品

さくひん

★商品
しょうひん

「商品をならべる。」

★品物
しなもの

「品物をえらぶ。」

★部品
ぶひん

「部品を集める。」

★作品
さくひん

「作品をかざる。」

★手品
てしな

「手品を見る。」

2

ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

口	口
口	口
口	口
口	口
口	口
口	口
口	口
口	口
口	口

1	丨
2	ㄣ
3	口
4	口
5	口
6	口
7	口
8	口
9	口

1

書きじゆんをたしかめて、5回書こう。

口	口
口	口

9画

ぶしゅ 口
(くち)

意味

もの。しなもの。

くん

しな

おん

ヒン

おうちの方へ

- 「品」は9画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。